

過去の定例教育委員会の会議要旨

開催日	会議要旨
平成24年4月17日	<p>前回議決した「平成24年度教育行政の基本方向」に基づく、各課ごとの重点施策、施策の柱、基本方針及び具体的な事務事業について、事務局各課から報告を受けました。また、4月1日から施行した学校管理規則、学校職員事務処理規程について、改正点を中心に説明を受けました。国分中央高校に4月から導入している舎監を、学校管理規則に位置づけることなどを確認しました。動議を2件提出し、きりしまっ子立志10年カレンダーを家庭訪問の機会に、各家庭で話題とすることや、教職員の不祥事防止の対策を強化するよう事務局に指示しました。</p>
平成24年5月15日	<p>平成24年度に改選となっている各種条例審議会等の委員について、事務局から提案を受け原案のとおり可決しました。青少年育成センター運営委員会委員については、女性委員が1人しか選任されておらず、来年度から再検討するよう指示しました。</p> <p>また、教員の授業の仕方について動議を提出し、事務局は指導主事を該当校に派遣し、わかりやすい授業が実践できるよう、教員を指導していくと答弁しました。</p> <p>さらに、委員研究会の開催について協議し、警察機関やPTA関係者などと意見交換会を行う、自主的な研究会を定期的に行うことを決定しました。</p>
平成24年6月22日	<p>6月議会へ提案中の条例改正案、補正予算案の内容について報告を受けました。また、集中改革プランの各項目ごとの前年度取組実績についても報告を受け、公民館のあり方については公民館活動が充実していく方向での結論を要望するとともに、スクールバスについて、最近の大型バスの事故多発を踏まえ、安全管理の方法を質問しました。</p> <p>国分児童体育館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正については、条例改正に伴う引用条項の変更であったため、全会一致で可決しました。その他で平成23年度の基礎基本定着度調査結果について報告を受けました。依然として課題は山積しているものの、一部の中学校で顕著な実績が上がりつつあることを、学校訪問での当該中学校の視察結果も含め確認しました。</p>
平成24年7月18日	<p>第一次総合計画実施計画書のローリング結果について、報告を受けました。また、国分中央高校の来年度使用教科書の採択議案を、全会一致で可決しました。</p> <p>平成23年度に実施した、各事務事業の評価結果について討論を行いました。中学校進路指導事業では、保護者が学校に対して信頼感を持っていないのではないかと問題提起を行い、事務局が信頼度を高めるために、市内共通テストの結果を活用してより一層教師の指導力向上を図っていくと答弁しました。</p> <p>本市のいじめの実態について動議を提出しました。発見件数が減りつつあるという現状について説明を受けましたが、今後、各家庭でもいじめられている子どもが発信するSOSに気づいてほしいということ、色んな方法でPRしていくことを申し合わせました。</p>
平成24年8月10日	<p>国分中央高校の来年度の募集定員について、事務局提案のとおり可決しました。</p> <p>平成23年度の教育委員の活動状況について、自己評価を行いました。地域行事へ参加した際の感想を、市民一人ひとりが自分たちの地域を良くしていこうとしており、是非このような良い伝統はしっかり受け継いでいくべきだとまとめました。</p> <p>また、自己点検・評価シートに基づき、評価項目、観点ごとに点数をつけ、総合評価は10点満点中、8.5点としました。</p> <p>霧島国際音楽祭に対する市民全体の盛り上がりについて動議を提出しました。毎年新しい取組が加わっていることを評価しながらも、さらに底辺を拡大するための努力が必要であることを確認しました。</p>

過去の定例教育委員会の会議要旨

開催日	会議要旨
平成24年9月18日	<p>9月議会へ提案中の工事請負契約議案、補正予算案の内容について報告を受けました。また、小浜小学校、福山小学校、福山中学校で新たに特認校生を受け入れられるよう、小規模校入学特別認可制度実施要綱の一部改正議案を全会一致で可決しました。霧島市内の不登校生対策について、動議を提出しました。事務局は、「本市には民間経営のフリースクールはないが、国分地区、隼人地区に教育支援センターを設置し、市内全域から小、中学生を受け入れている。センターに通学しながら高校入試を受験する生徒もいる。」と答弁しました。</p>
平成24年10月16日	<p>霧島田口の「華林寺墓地」を霧島市指定文化財として新たに指定する議案を、全会一致で可決しました。指定後の管理体制について、浸食防止の手立てを講ずるよう事務局へ要請しました。</p> <p>来年度へ向けた事務事業の拡充について討論を行い、国分中央高校活性化事業をさらに充実して予算を要求するよう申し合わせました。</p> <p>教職員の不祥事防止対策について動議を提出し、「不祥事防止の合言葉」を今後は教育委員会名で使用することを決定しました。</p>
平成24年11月19日	<p>平成24年度の移動教育委員会を、今年は福山公民館で開催しました。その定例教育委員会の中で、平成25年度から学校教育課が実施を検討している「いじめ・不登校問題対策サポート室整備事業」について、事務局の提案説明を受けた後、討論を行いました。まず、「いじめの問題に関する児童生徒の実態把握並びに教育委員会及び学校の取組状況に係る緊急調査」結果を用いて、本市の児童生徒の実態を把握し、有効な対策として、教員一人ひとりの心にしみ渡る研修を実施していくことなどを提案しました。また、いじめ・不登校問題対策サポート室には、複数の相談員を配置すべきであるという意見を具申しましたが、事務局は、初年度は1人の相談員を確保し、2年目以降に検討していく予定であると答弁しました。</p>
平成24年12月10日	<p>12月議会へ提案中の補正予算第7号は、国分中央高校の部活動生徒の活躍による補助金の増額要求であると説明を受けました。</p> <p>また、動議を2件提出しました。</p> <p>1点目は「家庭学習の手引き」を保護者や児童生徒にもっと浸透させるべきであるという意見でした。勉強の仕方の習得は永遠のテーマであるという共通認識をもち、事務局に今後ともあらゆる機会をとらえて指導するよう要請しました。</p> <p>2点目は「10年カレンダー」の活用方法についての出前講座の開催実績を問うものでした。事務局がPRはしているものの、出前講座の要請が現時点ではないと回答しました。事務局に対し、年度当初の家庭教育学級説明会で、必ず「10年カレンダー」の活用方法を、学習メニューに取り入れることを指導するよう求めました。</p>
平成25年1月17日	<p>学校林管理規則の制定と、スクールバス運行管理規程の一部改正について、全会一致で事務局案のとおり決定しました。</p> <p>また、平成25年度の霧島市教育行政の基本方向について討論を行いました。今回は、施策ごとに今年度の取組状況とその反省を踏まえた来年度の基本方針案について、事務局から説明を受けました。10年カレンダー活用率が45%であったことから、学校との連携、家庭教育学級での活用などを提言し、青少年の健全育成の基本方針へ反映するよう求めました。</p>

過去の定例教育委員会の会議要旨

開催日	会議要旨
平成25年2月15日	<p>3月議会へ提案する平成24年度一般会計補正予算第8号案と、平成25年度一般会計当初予算案について、原案のとおり答申することを承認しました。</p> <p>また、平成25年度の霧島市教育行政の基本方向について2回目の討論を行いました。施策ごとに基本方向案を審議し、具体性に乏しい箇所は、市民目線で分かりやすく表現するよう求めました。学校応援団に関する「学校のニーズの掘り起こし」について、すでに「ニーズは明確になっているのではないか。」と意見を述べました。事務局は、今年度取り組んだ書道ボランティアを例にあげ、「漠然としているニーズを、さらに深く掘り下げていきたいというニュアンスである。」と答弁しました。</p>
平成25年3月18日	<p>3月議会へ追加提案する平成24年度一般会計補正予算第9号案について、原案のとおり答申することを承認しました。</p> <p>また、平成25年度の霧島市教育行政の基本方向、他3件の議案を可決しました。スポーツ振興計画案について、競技スポーツも地域スポーツと同じレベルの基本施策に棚上げすべきではないかという意見を述べました。事務局は、スポーツ推進審議会へその旨提案してみたいと答弁しました。併せて、同計画案の正式決定を待つて、基本方向にもその内容を盛り込むことを確認しました。</p>